

◎ 展開する事業群(2-2-3)

基本目標	2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり
施策目標	(2)	子どもの人権擁護の推進
基本施策分野	③	ひとり親家庭への支援

☆
19

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
民生児童委員・主任児童委員への活動支援	○京田辺市民生児童委員協議会への活動費の助成(再掲2-(1)-(2))	社会福祉	H22～26	地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。
母子家庭医療費助成事業	○母子家庭医療費助成事業(再掲1-(1)-(5))	国保医療	H22～26	平成22年度給付実績 1,936件 32,353千円
ひとり親家庭の日常生活支援	○母子自立支援員等によるひとり親家庭への相談支援	こども福祉	H22～26	自立支援員未設置
	○母子家庭日常生活支援事業(府制度)	こども福祉		府制度周知
	○母子世帯府営住宅優先入居(府制度)	こども福祉		1世帯入居
各種手当の支給による支援(☆)	○児童扶養手当(☆)(再掲2-(1)-(7))	こども福祉	H22～26	平成22年8月より父子家庭も対象となる。 支給実人員:398名(内 父子:24名) 総支給額:178,521,000円(内 父子:2,856,840円)
	○市特別児童福祉手当(再掲2-(1)-(7))	こども福祉		支給実人員:457名 総支給額:12,870,000円
	○母子家庭奨学金(再掲2-(1)-(7))	こども福祉		申請者471名
	○交通遺児奨学金(再掲2-(1)-(7))	こども福祉		申請者3名(児童数4名)
ひとり親家庭の交流促進	○ひとり親家庭新入学児童を祝い励ます会の開催	こども福祉	H22～26	新入学児童を祝い励ます会に参加者10名。 ひとり親家庭新入学児童35名にランリュックを贈呈
	○京田辺市子会活動の支援・母子家庭交流事業支援等	こども福祉		会員数85人 補助金の支給7300円 各催しでの社会福祉協議会・民生委員協議会との連携で支援を行った
職業技能訓練給付事業	○高等技能訓練促進給付事業	こども福祉	H22～26	受給者2名
	○自立支援教育訓練給付事業	こども福祉		受給者2名
ファミリー・サポート・センター事業	○ファミリー・サポート・センターにおける優先利用	こども福祉	H22～26	ひとり親家庭の優先利用は未実施であるが、希望利用者は全員利用できている。
女性相談・男性相談	○女性の相談室(再掲1-(3)-③、2-(3)-②)	市民参画	H22～26	・専門相談 毎月第1・3木曜日24回58件相談 ・出張相談 年7回、17件相談 ・一般相談 毎週月～金曜日 101件相談 ・法律相談 毎月第4水曜日12回、32件相談 ・再就職・チャレンジ相談及び母子家庭等自立支援相談 1回 チャレンジ相談2件、母子自立相談5件
	○男性相談(再掲1-(3)-③、2-(3)-②)	市民参画		・男性のための電話相談実施(6/1、10/5、2/3の3回、午後7時～9時) 相談件数2件